

▽8/19の大雨は、線状降水帯が発生し檜山・渡島にそれなりの被害をもたらしました。各社に確認をしたところ被害の大小は有るでしょうが大丈夫との事で安心しております。ここ数年、可愛らしい雨や雪そして、暑さ、寒さが少なく成って参りました。気の狂ったような雨が降ったと思えば、翌日は、蒸して猛暑と成り日々大変な状況です。そのせいか、人ばかりでなく動物も最近、遠慮せずに町に出てきてせっかく育てたスイカやトウモロコシ、稲などを食い荒らす悪い奴も居ります。道路には、コンビニの袋を投げて走る奴もいるしマナーの知らない動物も最近多くなって来ました。しかし、その様な中でヒグマが可哀そうだと苦情の電話をよこす変な奴もいるし、気象の変化からあらゆるものが可笑しく為って来ている事は事実です。残暑厳しい中、大変でしょうが安全第一で乗り切りましょう。



### （一社）日本砕石協会報告事項

- ・報告 9/1 に会長選任の同意と副会長選任の同意が理事会を経て決定する見込みです。北海道地方本部から本部副会長が人選される事が決まりました。平沼が対応する事になる事は Teppan の様です。まだ委員会は決ってませんが、どうせロクテモナイ委員会の委員長が当たる事でしょう。引き続き、宜しくお願い致します。

◇災害報告(休業4日以上的事案)…旭川支部・鹿児島県支部・茨木健支部・京都府支部より4件の報告がありました。

- ・7/22 男性・46歳、コルゲートパイル内作業中、土砂に埋もれ背骨一部圧迫骨折
  - ・7/26 男性・63歳、モーター周辺の清掃中転倒しプーリーとVベルトに指を挟む。右手人差し指骨折、腰椎圧迫骨折
  - ・7/29 男性・27歳、発破作業中に親ダイ雷管を装填中雷管が暴発する。右手親指、人差し指切断
  - ・7/31 男性・47歳、ベルトコンベヤーに右手甲から前腕にかけて巻き込まれる。右手各指根本骨折、前腕開放骨折
- ※今回は、4件もの災害が発生しました。どれも一歩間違えば最悪の事態になるものばかりです。慣れから来る作業でも危険は潜んでいるものです。周辺環境を十分に配慮して作業して行きましょう。



### ○（一社）日本砕石協会北海道地方本部、北海道砕石協同組合連合会報告事項

- ・8/4 NS 会来訪…道南研修会が鹿部町2河川で実施されている岩石を使った風化促進法について研修されました。岩石風化促進法は、主に玄武岩などの鉱物の一つであるケイ酸塩鉱物を含む岩石を細かく粉碎し、自然界での風化過程を加速させる方法です。自然界の地質学的方法を加速させる事で大気中のCO2を長期的かつ安定的に固定化する革新的な技術として脚光を浴びている実証現場を視察しております。

### ●（一社）日本砕石協会北海道地方本部函館支部・道南地区砕石協同組合報告事項

- ・連絡① 巡回指導の日程が10/1 檜山振興局内、10/3、6、7 渡島総合振興局内で実施されることに成りました。
- ・報告① 桔梗石材の件については一向に進展していません。また、お盆前の忙しい中と今回の大雨後の影響や現況を松田社長が自ら現地へ赴き切羽の雨量やプラント内の現況について報告を頂いております。ありがとうございました。切羽に関しては、約50cm程度水位が上昇したとの事ですがプラント内の沈砂層含めてオーバーフローは確認されていません。この様な現況と一向に進展しない中で組合としてプラント地権者である函館市と時間を作って一度協議して参りたいと考えております。更に、檜山森林管理署より奥尻の跡地整理についての進捗状況について問い合わせが有りましたが、こちらも業者多忙のため手を付けられない状況である旨を報告しております。今後も管理署と情報共有はして行きます。
- ・報告② お盆明けの激しい雨の影響を心配して商工労働・工藤指導保安係長より災害の発生がないか電話確認が有りました。あの雨で何も無い訳が無いのですが、取合えず災害に繋がる事案は発生してない報告を致しました。既に報告しておりますが、吉岡砕石工業(株)にて雨には関係なく7/23未明に切羽正面より崩落がありました。幸いに人災、物損は、発生して居ません。経済産業省の巡回指導の前に発生し、災害報告やら巡回指導の書類等でゴタゴタです。

